

小津映画にユーモアを学ぶ ～活弁映画のおもしろさ

ユーモア
映画鑑賞

この講座では、「世界の巨匠」小津安二郎監督によるユーモアあふれる映画を活動弁士付で鑑賞し、私たちの身近なところにユーモアを見つけ出して生活を豊かにするわざを学びます。

映画を鑑賞するとともに、ユーモア学を専門とする森下伸也関西大学人間健康学部教授が、映画に散りばめられた小津監督独特のユーモアの数々について解説・講義を行います。

今回は寅さんシリーズに代表される下町人情ものの先がけとなった〈喜八もの〉シリーズの第1作『出来ごころ』（1933）。どこか頼りないが人情に厚い中年おやじが淡い恋心に翻弄される物語をコミカルに描きます。

活動弁士は、またまた第一人者・澤登翠氏。皆様、お誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。



平成29年1月14日(土)
13:30～15:30



関西大学堺キャンパス
SB302教室

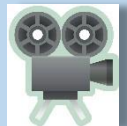
第5回

出来ごころ

1933年(101分)

活動弁士付！無声映画上映

- 場 所：関西大学堺キャンパス
南海電鉄高野線「浅香山」駅下車 徒歩1分
(自動車・バイクによる入構はできません)
- 対 象：堺市民、その他
- 参加費：無料
- 申込方法：FAXまたはハガキ・Eメールにて、①郵便番号・住所 ②お名前・ふりがな
③電話番号 をご記入の上、裏面の宛先までお送りください。



「※12月16日(金) 必着」

後日、聴講券を送付いたしますので、当日会場までご持参ください。

■弁士プロフィール



澤登 翠（さわと・みどり）／台本、語り

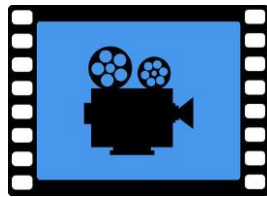
法政大学文学部哲学科卒業。故松田春翠門下。日本の伝統話芸「活弁」の第一人者として、国内を始め、伊、米他海外にも招聘され公演している。洋画、現代劇、時代劇とレパートリーも豊富。これまでに文化庁芸術祭優秀賞、シネマ夢倶楽部賞、文化庁映画賞他を受賞。無声映画鑑賞会での公演を基盤にフィルムセンターや各地の映画祭での公演、大学他での講座、TV番組のナレーション、朗読とその活動は多岐に亘る。昨年、「文藝春秋」の「日本を代表する女性120人」に選出された。

■講師プロフィール



森下 伸也（もりした しんや）

関西大学人間健康学部教授。長崎大学助教授、金城学院大学教授などをへて現職。専攻は社会学・ユーモア学。日本笑い学会会長、日本ホスピタル・クラウン協会理事。著書に『ユーモアの社会学』など。



(宛先) 関西大学堺キャンパス事務室 地域連携担当
「小津映画(第5回)」係

(住所) 〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

(FAX) 072-229-5082

(Eメール) sakai-info@ml.kandai.jp

(お問合せ) 関西大学堺キャンパス事務室
072-229-5024 (代表)

(主催) 関西大学

(URL)

http://http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_hw/index.html

FAX送信用紙

関西大学堺キャンパス「小津映画(第5回)」係

FAX番号 072-229-5082

住所 〒

ふりがな
氏名

電話番号

— —